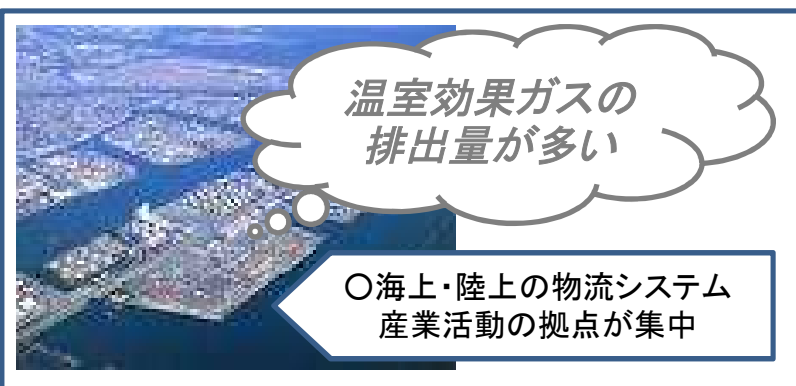


# 災害等非常時にも効果的な港湾地域低炭素化推進事業(国土交通省連携事業)

平成24年度 1,400百万円

- ・港湾地域において、再エネ設備・蓄電池・省エネ設備等の集中的導入を支援
- ・低炭素で災害に強い、先進的でモデル的な臨海湾地域を構築



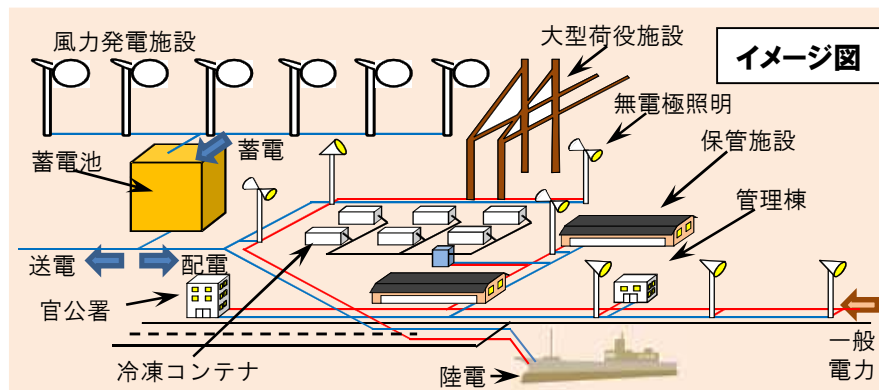
○環境省・国土交通省が連携し、先進的な取組を推進していくことにより、温室効果ガスの効果的な削減を図る。  
○災害時における機能の維持や、電力需給逼迫への対応の観点からも、再エネの導入や省エネ対策の推進が必要とされている。

港湾地域における再エネ設備・蓄電池、省エネ設備等を集中的に導入する先進的な取組を支援。

【CO2削減効果】約10,100t-CO2/年

## 【実証事業(委託)】(民間委託費:1,000百万)

○災害時においても機能や安全性などの保持に必要なエネルギーを再生可能エネルギー・蓄電池により確保できるシステムを構築  
○モデル的な取組を支援し、温室効果ガス削減効果や事業性並びに国内外の港湾地域への波及性等を検証。



## 【補助事業】(民間補助(1/2):400百万)

○電力回収装置付トランスファークレーンや温度調節機能を持つリーファーコンテナ等の先進的技術の導入や周辺の冷熱や排熱等未利用エネルギーなどの活用によるモデル的取組を支援し、臨海地域の低炭素な地域づくりを推進。

先進的技術の導入

電力回収装置によるブレーキエネルギーの活用

周辺工場や施設からの冷熱・排熱等の活用

大規模蓄電池や制御システムによるエネルギーの効率的利用



リーファーコンテナ



トランスファークレーン



大容量蓄電池